



リレー「となりの社教主事 52」



「様々なつながりに支えられて」

壬生町立壬生東小学校 岩間 紀憲

今夏、勤務校から1名の先生が社会教育主事講習に参加している。前半はオンラインによる講習のため校内にいますので、昼休みや1日の終了後にその先生と話す機会があり、長谷川幸介先生や廣瀬隆人先生などの名前を聞くと、忘れかけていた9年前の記憶が蘇ってきた。片道2時間半の茨城大学への毎日の運転は大変だったが、それが全く苦にならないくらい充実した日々だった。

壬生東小学校では、数年前から行っている呼びかけや仕掛けによって、多くの学校支援ボランティアの協力を得ている。エイジェックススポーツによるボール投げ教室や、栃木SCによるサッカー教室、元箱根駅伝ランナーである町の地域おこし協力隊のガンドウベンジャミン氏による持久走練習などの専門家の支援や、登下校の見守り、読み聞かせ、ミシン操作の補助における地域の方々の協力など、年々その幅が広がってきた。特に清掃支援ボランティアは登録者数が増えてきていて、児童による清掃がない日の週2回、校内の清掃や消毒でお世話になっている。登録されている方は、現在学校に通っている児童の保護者や祖父母の方だけでなく、すでに児童は卒業されている方もたくさんいる。

本校は自分の母校でもあり、その母校がこんなにも地域の方々に愛され支えられていることは誇りである。今後も社教主事有資格者として新たな仕掛けをしたり、一人の地域の人間としてできることに参加したりしながら、学校や地域の発展に関わっていききたい。



「ふれあい学習推進会議より」



下都賀教育事務所では、子どもも大人も互いに育ち合うことができる豊かな人間関係（「育ちあう絆」）づくりに向けて、家庭や地域社会と連携・協働の下、子どもを核とした幅広い年代の人々との交流活動や体験活動、学習活動（「ふれあい学習」）を推進しています。

ふれあい学習推進会議では、ふれあい学習推進委員の協議や情報交換等をとおして各市町におけるふれあい学習を推進していくためのネットワークの構築を図っています。令和3年度・令和4年度の2年間は『育ちあう親子の絆』応援プロジェクト』を立ち上げ、親自身が元気に子育てを楽しもうという前向きな気持ちになれるよう、笑顔と安らぎのある家庭を応援するための具体的な方策について検討を重ねています。



ご案内

生涯学習研究会第1回研修会

「下都賀地区ふれあい学習研修会」

「下都賀地区地域連携教員研修」

「社会教育主事・有資格者ステップアップ研修Ⅰ」

「令和4年度社会教育主事講習事後研修」

- ◆日時 令和4年11月18日（金） 13:30～16:15
- ◆会場 とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）
- ◆対象 社会教育主事有資格者、地域連携教員
地域で家庭教育支援に携わる方
各市町子育て支援担当者 他
- ◆申込み 所属長あての別送付開催案内により、お申し込みください。
- ◆その他 今年度は、懇親会は開催しません。



発行 下都賀地区生涯学習研究会
事務局 下都賀教育事務所ふれあい学習課内

ホームページでもご覧いただけます。 [ふれあい学習課 情報誌・機関紙](#) で検索してください。

TEL 0282-23-3422 / FAX 0282-23-3502
E-mail shimotsuga-kyoiku@pref.tochigi.lg.jp



Newface

R4年度社会教育主事講習を修了した
11名の皆さんを紹介します！

「つながりの力」を学ぶ



壬生町立壬生東小学校 飯田 麻奈

7日間のオンライン講習を経て、対面の演習が始まったときの会場の雰囲気は忘れられません。直接顔を合わせて話し、議論し、一緒に悩み、笑う... こういう時間を共にすることが人と人の心をつなぎ、人間関係を築いているのだと改めて感じました。コロナ禍の講習だからこそ、社会教育で大切にしたい「つながりの力」を実感することができました。学んだことを職場で生かせるように自分にできることから取り組んでいきたいと思ひます。

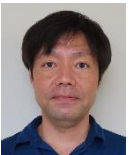
新たな世界とのつながり



小山市立東城南小学校 早乙女 幸子

講習では、異なった校種や行政の方々とお出会うことができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。これまで、社会教育に関してはかなり不勉強でしたが、講習を通して「つながりの大切さ」「社会教育は豊かさを生み出すこと」などを学ぶことができました。今後もこの学びを生かしていきたいと思ひます。

「どのようにやるの?」「正解は何?」という考え方からの脱却



小山市立大谷北小学校 松田 耕平

方法ではなく、なぜやるのかを考える。正解は一つではない、みんなでそれを熟議する。私がこれからも大切にしたいと思った学びです。異校種の教員や行政、民間の方との連日の熟議を通し「人と話し合う、つながる」大切さも強く感じました。これらのことは学校でも生かれます。子どもたちにも感じてもらうよう意識して取り組んでいきたいと思ひます。

大切にしたい ~人と人との「つながり」~



栃木市立国府北小学校 仲井 紗耶華

異なる校種や職種の方々との一つの課題について様々な意見を出し合うことで、自分一人では思いつかないような考えを創り出す経験をすることができました。人とつながり、仲間とともに活動する演習をして、社会教育の大切さに気付かされました。今後は、本講習で学んだことを生かし、人と人とのつながりに貢献できるよう努めたいと思ひます。

社会教育主事講習で感じたこと



栃木市立西方小学校 榎井 雅美

新聞やポスター、テレビなどを見たとき、今まで気付かなかった社会教育の存在に気付く目が生まれました。自分の住んでいる町や勤務している小学校の地域をもっと知りたい、好きになりたい、そんな気持ちが芽生えました。そして、なぜ? どうして? と考える癖、いろいろな人とのつながりを大切にしたいと改めて感じた講習でした。

「つながり」の大切さ



栃木市立栃木東中学校 海老沼 宏明

講習中、初めて耳にするような言葉や考え方に悩むことができました。しかし、講習で出会えた仲間のおかげで、新たな視点に気付き、多くのことを学ぶことができました。地域に生き、そして地域を担う子どもたちを「地域と共に育てる」という意識を常にもちながら、地域とのつながりづくりの第一歩を踏み出そうと思ひます。

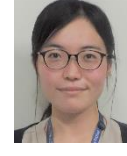
社会教育主事講習を終えて



下野市立南河内小中学校 玉田 由紀

社会教育主事講習を受講し、いろいろな視点からの社会教育を学ぶことができ、人が幸せに生活していくためには、人とのつながりが大切であることを実感しました。講習の中でも多くの人とつながり、多くの学びを得ることができました。今後も、人との出会いやつながりを大切に、講習で学んだことを生かしていきたいと思ひます。

社会教育主事講習を終えて



小山市生涯学習課 塩澤 小雪

今回、講習がオンラインから対面での受講になったことにより、直接顔を合わせて学び、話し合い、作り上げることの大切さを学びました。オンラインで学んだ、社会教育の関係法や変遷などが対面での課題につながっていることを感じました。この講習で得たことを今後にかけるよう、主体的に学ぶ姿勢をもち自己研鑽に努めていきたいと思ひます。

社会教育主事講習を終えて



栃木市生涯学習課 中村 久子

今まで、社会教育や生涯学習とは何かについて考えることがなかったので、良いきっかけとなりました。今回の講習を通じて、地域と学校の関わり方や、人とのつながりの大切さを改めて学ぶことができました。また、職種や世代の異なる人との交流で、様々な意見、考え方を聞くことができました。講習で学んだことを仕事に生かしていきたいと思ひます。

社会教育主事講習を終えて



下野市生涯学習文化課 大塚 隆邦

今回の講習を通じて、社会教育は様々な形で身近な事柄に埋め込まれているということ、暮らしや仕事の中で話し合う習慣や自ら学ぶ習慣をつけておくことで、失敗を少なくし、幸せになれるということを知りました。今回学んだことを今後役にたいていします。

社会教育主事講習を受講して



下野市生涯学習文化課 石橋公民館 横島 隆玄

生涯学習、社会教育についてほとんど知識がない状態で受講しましたので非常に不安でしたが、共に講習を受けた方々と講師の皆さんのサポートのおかげでやり遂げることが出来ました。また、この講習を受けたことで身の回りを見る視点が広がったように思ひます。今回学んだことを今後の業務に活かしていけるように頑張ります。